



第51回農民文学特別賞を受賞（瀬棚区）

台湾で開かれたアジア児童文学大会で発表 7/27

7月27日から台湾・台東市で開催された第9回アジア児童文学大会に瀬棚区の大倉尚美さんが「土地倫理思考からの児童文学の未来」というテーマで論文を発表しました。アジア10ヶ国から約150人の参加の中、英語・中国語・韓国語・日本語の4ヶ国語同時通訳で本大会の主題「土、土、土～生態、グローバル化と主体性～」に最も相応しいテーマで発表した大倉さんは、国内外で高い評価を受けました。

また、昨年出版した詩集「大地がほほえむとき」で今年の4月に第51回農民文学特別賞を受賞。大倉さんは「アジアの国によっては絵本や童話の児童文学に対する課題が多く、日本の役割は大きいと感じた。賞をもらって一区切りつけて、これから新たな創作活動をしていきたい」と語りました。

札幌で受賞してきました（瀬棚区）

小学生新聞グランプリで入賞 7/30

北海道新聞社等が主催する、手作り新聞コンクール「第14回どうしん私とほくの小学生新聞グランプリ」で、馬場川小学校（瀬棚区）から応募した西川淳君（2年生）と横山ちはるさん（3年生）の作品が応募総数1万6,015点の中から入賞31点のなかに入賞されました。西川淳君は、生活科の授業の中で勉強した山菜について、生えている場所や食べ方等を新聞にして特別賞の「TVHテレビ北海道賞」を受賞、また横山ちはるさんは授業の合間等に自分の大好きな豆について新聞を作り「ユーモア賞」を受賞し7月30日（水）、札幌で開催された表彰式に出席して来ました。



交通安全思想の普及と交通事故の未然防止に努めよう（瀬棚区）

ゲートボール大会開催 8/22

8月22日（金）、瀬棚区漁火公園ゲートボール場において、「第22回北部檜山シルバー交通安全ゲートボール大会」が開催されました。これは、せたな地区交通安全連合会（湯浅平男会長）が主催し、交通安全思想の普及と、地域住民と高齢者の交通事故の未然防止に努めることを目的として行われているもので、せたな町と今金町から参加した8チーム、約50人の選手が、白熱したチームプレーを展開しました。

- ◎優勝 今金Cチーム
- ◎準優勝 寿チーム（北檜山区）
- ◎第3位 高砂チーム（北檜山区）

今年の4月に合併しました

ミニバスケットボールクラブ大活躍 8/23-24

函館地区5人制ミニバスケットボール大会（U-10、U-11の部）が8月23日（土）、24日（日）の両日函館市・北斗市で開催され、せたな町ミニバスケットボールクラブ（中飯敏弘監督・25名）から出場したチームが1位と3位に輝きました。

U-10の部で優勝、U-11の部で3位入賞を果たした「せたな町ミニバスケットボールクラブ」は、今年の4月、北檜山ミニバスケットボール少年団と久遠小のせたなミニバスケットボールクラブが合併して誕生。「今大会では手ごたえを感じ、今後の活動に弾みをつけた。」と語る監督はすでに、全道大会への道を見つめていました。





ガラスを割る実験も行いました（瀬棚区）

実践型防犯教室が開催されました 8/27

8月27日（水）、瀬棚ふれあいセンターで「実践型防犯教室」が開催されました。これは、せたな地区防犯協会とせたな警察署とが主催となり行ったもので、道内でも数少ない防犯設備士の資格を有している、防犯設備会社「進栄ロックサービス（札幌市）」の高橋進代表と同社社員が、施錠したドアを特殊工具で開ける「ピッキング」や「サムターン回し」などの犯罪手口を実演しました。

高橋代表は、「最近、犯罪者が都会から田舎へ流れていく、流れ犯罪が増えてきている。田舎は、鍵もかけていない家も多く絶好の餌食になる。それを防ぐためにも、ドアの鍵を閉める習慣を身につけてください。」と強調していました。

爽やかな汗を流しました（大成区）

わっためがして運動会開催 9/7

9月7日（日）、今年で12回目をむかえる恒例行事、「わっためがして運動会」が開催されました。

昨年まで黄・緑・青・ピンク色の4チーム編成（地区別）で勝敗を競っていましたが、参加人数の減少により紅白2チーム対抗で行われました。

二ークな競技名でお馴染みのこの大会は、「引きぎわが肝心」と題されたこの競技、実はごく普通の綱引きですがなぜかおもしろく、「目指せ江戸」では50歳以上の大先輩が小学生を相手にリレーで奮闘するなど、年齢の壁を越え、楽しい時間を過ごしました。



170年を迎える（瀬棚区）

事比羅神社例大祭が行われました 9/9-10

9月9日、10日に瀬棚区の「事比羅神社祭典例大祭」が行われました。

今年は天気も良く、170年を迎える節目の年ということもあり、5台の山車が巡行し盛大なお祭りとなりました。

素晴らしい秋晴れに恵まれた（北檜山区）

真駒内神社例大祭 9/14-15

五穀豊穡を祝い、北檜山区で最も盛大に執り行われる「真駒内神社例大祭」が9月14日、15日に行なわれました。

昨年は大雨の中での運行でしたが、今年は素晴らしい秋晴れの中、豪壮華麗な5台の山車や御神輿が町内を練り歩き、この日のために一生懸命練習してきた太鼓や舞踊を披露しました。

